

Com aqua 設立記念シンポジウム“しずくでつながる”でビデオメッセージと一緒に読んだお手紙です。わたしたちは当法人の会員証の発行により会費の一部を持って ADP-I フィリピンの障害者団体の自立支援を応援します。

Com aqua 設立記念シンポジウムにあたって…

一般社団法人 Com aqua のみなさま、
この度は設立おめでとうございます。

”ASSOCIATION of DISABLED PERSONS-ILOILO” Philippines

2015 年 01 月 26 日


JICA ボランティア(青年海外協力隊)として、今月 9 日までフィリピンに派遣されておりました曾田夏記と申します。この度は、私の活動先であった障害当事者団体 (ADP-I) とカード事業を通じて「つながって」下さり、誠にありがとうございます。

皆様にお届けしたカードは、フィリピン農村部の仕事がない障害者が、一枚一枚、廃段ボールを水で漉いて作っているものです。仕事がなく、家に閉じこもっているだけであった彼らは、この事業を通じて、社会の中に居場所を見つけ、また同時に、「私たちは日本にカードを輸出しているんだ」という認識が、彼らの自信となっていきました。

制作には、さまざまな障害を抱えた仲間たちが関わっています。車いすユーザー、聴覚障害者、視覚障害者など、それぞれが出来る工程に携わり、事業を分担して行っています。彼らの様子は、制作風景を撮影した短い動画で、ご覧いただければと思います。

ご存じのとおり、昨年 11 月にフィリピンを襲った台風 30 号は、報道はされませんでした。私たちの島にも上陸しており、約 150 名の方が犠牲となりました。カード事業も納期が間に合わず注文のキャンセルが相次ぐ中、私たちの可能性を信じ、「出来る範囲で構わない」として待つて下さった貴団体に、心より御礼を申し上げます。台風が来る前、いつも行っていたカード作りに戻ることができた事実が、希望になっていました。今後も、この「つながり」が続くことを願いながら、現地マネージャーであるジェラルディン・スマガイサイさんからのご挨拶をお伝えし、お祝いのメッセージとさせていただきます。

次ページには ADP-I プロジェクト GM ジェラルディンからのメッセージです。



(以下、ジェラルディンより)

まずはじめに、Com Aqua の皆様へ、心からの感謝の気持ちを申し上げます。

それは、私たちイロイロ障害者協会を「信頼」して下さったことについての、感謝です。

私たちの商品を気に入って下さったことを、とても嬉しく思っています。

フィリピンでも、水は、私たちの「生」の源です。水なしに、私たちは生きられません。

だからこそ、水浴びをするとき、お皿を洗うとき、無駄にしないように気を付けています。

このカード事業は、働く場所がなく、収入を得ることができない障害をもつ仲間たちにとって、本当に大きなチャンスになっています。これからも、Com Aqua の皆さんに気に入っていただけるようなカードを、創り続けていきたいと思っています。

プロジェクトマネージャー ジェラルディン・スマガイサイ